

議会の動き

(7月～8月)

7月29日 保険衛生委員会糞尿処理について

8月4日 建設委員会

瀬戸川、朝比奈川改修について

8月4日 保険衛生委員会

糞尿処理関係について

8月4日 文教委員会

大村中学の建築状況について

8月10日 水道委員会

水源拡張計画について

8月15日 総務委員会

焼津市職員の給与に関する条例の一部を

改正する条例案

8月23日 厚生委員会

公営住宅に関する件

● 江戸時代大名文庫
江戸時代における大名文庫の数は実に多い。特に中期以降社会が静かになるにつれて大名の中で学問を好み図書を收藏して文庫を構えるものが多くなった。江戸時代における古いものは八雲軒文庫である。

● 八雲軒文庫—脇坂安元
安元は農臣秀吉の功臣、中務大輔脇坂安元の子、歌道に秀で号を八雲軒と称した。安元の藏書は歿後転封と共に竜野文庫とも云う後散逸した。

● 佐伯文庫—佐伯藩毛利家
大名としては小さいが江戸時代屈指の文庫、一部を

● 阿波国文庫—蜂須賀家
前田家の尊経閣文庫について

● 新宮城文庫—水野忠夫
有数の稀書として宮内庁書館の所蔵となっている。

● 楽成堂文庫—平戸藩
江戸時代全期を通じて諸大名中の白眉、幕府の紅葉

図書館便り

ぐもの、柴野栗山(一七三五)としては立派な内容を二学者の本がありコレクションとしている由である。現在東京駒沢文庫の本が大部分入つて

○五冊その内九、〇〇〇冊

が二学者の旧蔵書本である

山文庫にも四斎加賀百万石文庫として恥かしからぬもの、当時「加賀藩は天下の書府也」と評された。金

沢文庫の本が大部分入つて

徳島県立光慶図書館に委託された図書數が三〇、九

〇二学者の本がありコレクシ

ムンとしては立派な内容をもつてゐる。

二学者の本がありコレクシ

ムンとしては立派な内容をもつてゐる。

<p